





114  
A 2648



### 作業會計法

左ノ作業所ハ其事業ヲ遂行  
シテノ固定資本据置運轉資本ヲ

置キ作業上ノ收入及其附屬雑收入

ハ作業直接ノ費用ニ充ルエトテ計

三特別ノ會計ヲ立テシム但事務ニ

屬スル作業間接ノ費用ハ總テ一般

ノ會計ニ依ラシム

カ一 造幣局

カ二 印刷局

大正十一年四月  
贈



方三 富田製絲所

方四 電信燈台用品製造所

方五 廣島礦山

方ニ余 各作業所ニ於テ従来使用シ

及將來増加スル所ノ土地建物軌道

其他築造道路船舶機械永遠保存品

其他重要ナル器具ヲ以テ固定資本

トナシ従来ノ營業資本額ヲ以テ据

置運轉資本トス



方三條 各作業所特別會計ノ歳出額  
ハ豫美定額内ニ於テ實際ノ歳入及  
据置還轉資本ノ合計額ヲ超過スル  
ヲ許サス



方四條 固定資本ノ維持修理ノ作業  
ニ 特別會計ノ歲入ヲ以テ支弁スル



市五條 作業所ノ純益及固定資本ニ  
屬スル物件ノ賣却代金ハ総テ一  
般ノ歳入ニ編入スヘシ



方六条 政府、毎年各作業所特別会  
計ノ歳入歳出豫美ヲ調製シ歳入歳  
出ノ実豫美ト俱ニ之ヲ帝國議會ニ  
提出スヘシ



第七條 各作業所特別會計ノ收入支  
出ニ關スル規程ハ別ニ勅令ヲ以テ  
定ムル所ノ規則ニ依ラシム



市八条 本法ハ明治二十三年度ヨリ  
施行ス其帝國議會ニ開示スルモノ  
ハ帝國議會開會後ノ會計年度ヨリ  
施行ス







